

ゴーストと生きてると

叱られる時代 ♥ だから

メディア情報研究室

映像を見て、自由な議論・討論・意見交換

A 三河・遠州の歴史と文化を、動画で訪ねます

B テレビでは見れない、注目のNET動画番組を視聴し、マスコミが報じない、社会の深層を探求します

一般教養部



身近なところにいる
専門家・達人、芸能人・文化人・巧政治家等を招いて社会勉強

とよはし好奇心大学！

入学試験無し
年齢制限無し
居眠り・出欠自由



次回開講のご案内

9月16日(金) 13時30分～15時30分

会場 豊橋市東部地区市民館 飯村分館

テーマ 豊橋市自然歩道の魅力と将来

疑似映像による上空からの現地視察の後、豊橋山岳会 OB による説明を聞きつつ、質疑応答・意見交換等を行う。

文化芸能部



人前で演じる緊張感を体験する場を提供(師匠・講師はおりません)

芸能・音楽・スピーチ・演説 etc.

(完成技能発表会は別途企画)

*豊橋アマチュア野良楽芸団結成に向け、
団員若干名募集中！



<https://www.sanen.jp>

好奇心大学新聞 202209号 令和4年9月15日 不定期発行

好奇心大学新聞

どこへ行く？

豊橋自然歩道の将来

豊橋自然歩道と言えば、南は松明峠から北は中山峠まで、豊橋の東部に聳える、弓張り山系(湖西連邦)を歩く自然歩道だ。かつては、ここにスカイライン風の自動車道を作る計画もあったようだが、多くの市民の反対により実行されず、今に自然環境が残されている。自然歩道の基幹部分は、尾根道である。市内各所からは、尾根に向かういくつかの支線がある。支線のうち最も賑わうのは、葦毛湿原から尾根へ上る歩道で、広小路より人出は多いのではないか？。

ところが、豊橋市は、本年春、突然に自然歩道支線の半分近くを廃止し、以後は通行を禁止する、というお触れを出した。

廃止理由は、歩道の整備管理を、ボランティアにほとんどお任せしていたが、高齢化により管理が困難との申し出を受けたためだそう。だからと言って、即廃止という結論はあまりにも性急だ。廃止の廃止(存続)に向けて、市と市民が互いに知恵を絞り、連携して解決すべき事案だ。